

はじめに

本年も「海の日」を迎えるこの時期に、昨今の海事分野を取り巻く動静や、海事局の取組等をまとめた「海事レポート 2020」を皆様にお届けいたします。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、我が国をはじめ世界各国が未曾有の危機に直面しております。海事産業につきましても、クルーズ船の運休、内航旅客船の乗客の激減や新造船発注の停滞、交代ができず乗船が長期化している外航船員への対応など数多くの問題を抱えているところです。

先行きが見通せない状況の中ではございますが、我が国の経済や暮らしを支える海運・造船をはじめとする海事産業の果たす役割は極めて重要であり、今後の世界経済を支えていく上で、必要不可欠なものです。

本年の海事レポートにおいては、そのような危機に直面している中で、海事産業に携わり、世界経済の支えとなっている皆様の取組をご紹介させていただきます。そのほか、With コロナ時代に旅客船ではじまる新しい生活様式や、今後さらに海事産業を発展させていくための原動力となる「海事観光」、「CtoSea プロジェクト」、「海技教育機構における船員教育」、「次世代を担う GHG ゼロエミッション船」等についても特集記事を盛り込みました。また、海事行政の幅広い各分野について各種データと現状分析を踏まえ、直面する政策課題への対応をまとめております。

本書をご覧いただき、海事行政についてのご理解をより一層深めていただくとともに、海事産業の重要性を再認識して頂きますと幸いです。

2020年7月 国土交通省海事局

海事レポート2020 目次

特集

特集1	海事分野における新型コロナウイルス感染症対策	1
特集2	海事観光の取組み	5
特集3	C to Sea プロジェクト	7
特集4	海技教育機構	9
特集5	GHG ゼロエミッション船	13
特集6	みらい造船新工場完成	15

本編

第1章 地域経済を支え、世界と戦う造船業・船用工業の振興

①	造船業・船用工業の現状	17
②	i-Shipping と j-Ocean の推進	19
③	造船市場における公正な競争条件の確立	24
④	船舶産業分野における国際協調の推進	25
⑤	海事産業を取り巻く環境変化を捉えた今後の政策	25

第2章 安定的な国際海上輸送の確保

①	我が国外航海運業の現状	27
②	トン数標準税制をはじめとした我が国外航海運に関する支援措置	29
③	海上安全・保安の確保への取組	31

第3章 内航海運、内航フェリー・旅客船の活性化

①	日本の物流を支える内航海運の安定と成長への取組	35
②	地域の生活・観光を支える国内旅客航路	37
③	内航海運、内航フェリー・旅客船の事業環境整備	40

第4章 次世代を担う海事人材の確保・育成

①	海事人材の確保・育成の重要性	43
②	船員	43
③	水先人	47
④	造船業の人材～地域経済の基盤～	48
⑤	海事人材確保の取組「SEA-GOTO 海のシゴトガイドブック」	50
⑥	海洋開発人材～フロンティアに挑戦する人材を育成せよ～	50

第5章 国際基準等を踏まえた総合的な環境対策・海上安全の推進

I. 環境対策

- ① 世界から関心の高まる環境対策 51
- ② 国際舞台の議論における我が国の主導的役割 52
- ③ 船舶における環境対策の取組 52
- ④ 安全で環境に配慮したシップ・リサイクルの推進 57

II. 安全対策

- ① 我が国周辺への船舶事故の動向 58
- ② 国際的な審議における我が国の主導的役割 59
- ③ 安全・安心確保への取組み 60

第6章 海事振興・海洋教育の推進

- ① 海に関する国民の理解増進 63
- ② 海洋教育の推進 66
- ③ 小型船舶の利用活性化 67
- ④ モーターボート競走 72